認証アプリ(ブラウザの拡張機能)の登録方法

はじめに

この拡張機能に対応しているブラウザはGoogle Chrome、 Microsoft Edge、Firefox です。その他のブラウザ(Safari等)には対応していません。
対応ブラウザがインストールされてない場合は、以下のリンクからインストールファイルをダウンロードしてインストール後、設定方法を進めてください。
これらのブラウザで生成した認証コードを入力すれば、普段お使いの(拡張機能に対応してない)ブラウザでもクラウドサービスを使用できます。

- Google Chrome
- Firefox
- Microsoft Edge

注意: 拡張機能が正常にインストールできない場合があるため、ブラウザの「プライベートブラウジング(シークレットモード)」は使用せず、通常のモードのまま以下の手順を進めてください。

準備する機器

ここでは以下の機器を使用します。事前に以下の二つを用意して設定に方法に進んで下さい。

- パソコン: MSサイトの操作、ブラウザ拡張機能の操作

設定方法

ブラウザの操作(MSサイトの操作)	ブラウザの操作(拡張機能の操作)
1. 拡張機能「Authenticator」をブラウザにインストール	
※拡張機能をインストールするのはお使いのブラウザだけで問題ありません。 ● Google Chromeの場合 1. chrome ウェブストアの「Authenticator」のページにアクセス 2. [Chromeに追加]をクリック 3. [拡張機能を追加]をクリック ● Firefox の場合 1. Firefox (ja)アドオンストアの「Authenticator」のページにアクセス 2. [Add to Firefox]をクリック 3. 「Authenticatorを追加しますか?」と表示されたら「追加」をクリック ● Microsoft Edge の場合 1. ウェブストアの「Authenticator」のページにアクセス ※名称が「Authenticator: 2FA Client」となっていますが同じものです。 2. [インストール]をクリック 3. [拡張機能を追加]をクリック	参考 拡張機能(またはアドオン)の管理方法については、それぞれのブラウザのサイトをご覧ください。 ● Google Chrome → 拡張機能をインストールして管理する ● Firefox → アドオンをインストールして Firefox に機能を追加する ● Microsoft Edge → Microsoft Edge の拡張機能を追加したり、オフにしたり、削除したりする

ブラウザの操作（MSサイトの操作）	ブラウザの操作（拡張機能の操作）
2. 登録用秘密鍵の入手	

手順2-1

Microsoft「マイアカウント」内の「セキュリティ情報」ページにアクセス

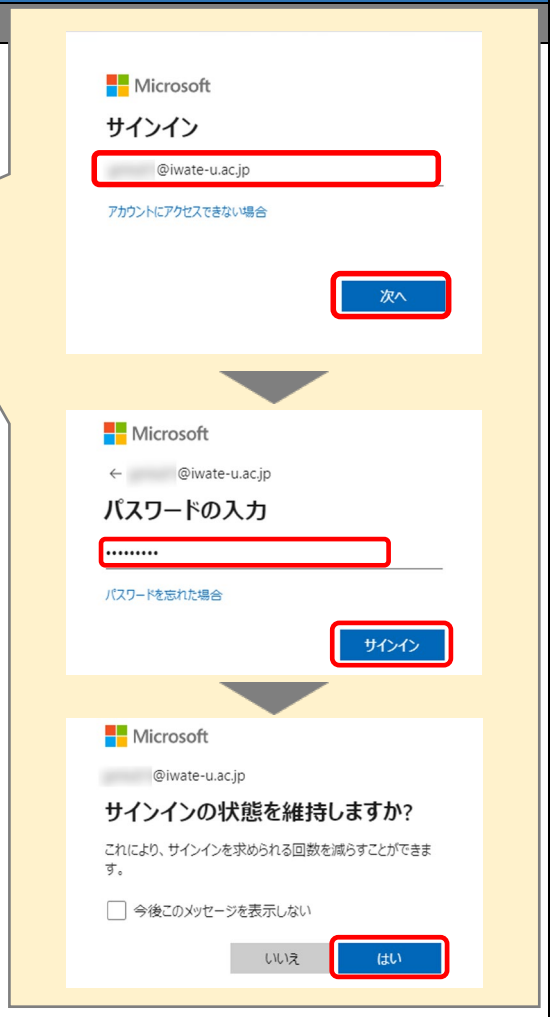
※認証が求められる場合は各自のメールアドレス（****@iwate-u.ac.jp）とパスワードで認証

※2台目以降の機器登録時は多要素認証を求められる場合があります。その際は設定済みの機器で認証してください。

注意

鍵となる機器が未登録で、多要素認証が有効化されていると「アカウントのセキュリティ保護」が表示されます。

この場合、「別の認証アプリを使用します」をクリックすると、手順2-5から機器の登録を継続できます。



手順2-2

[サインイン方法の追加]をクリック

※「アカウントのセキュリティ保護」と表示された場合は以下のリンク先を参照してください。

〇その他の情報→「「アカウントのセキュリティ保護」について」

手順2-3

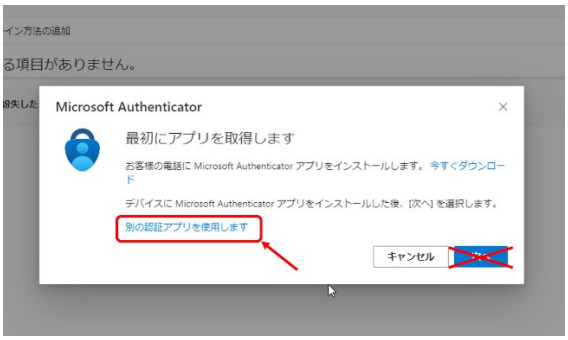
「方法を追加します」ウィンドウで「認証アプリ」を選択し、[追加]をクリック

手順2-4

「Microsoft Authenticator」ウィンドウで

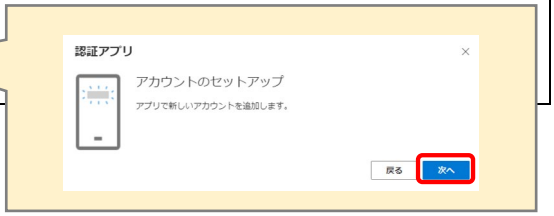
「別の認証アプリを使用します」をクリック

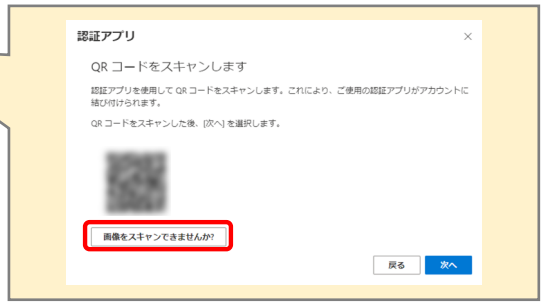
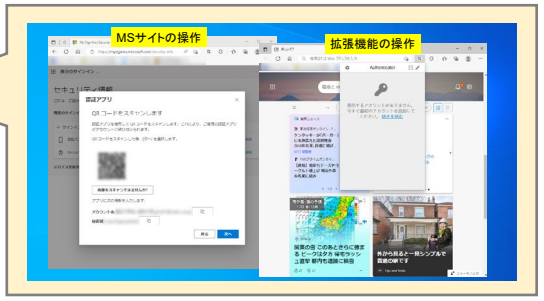
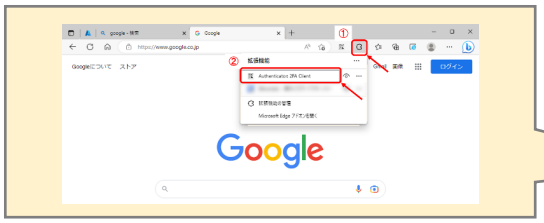
（※[次へ]をクリックしないでください）

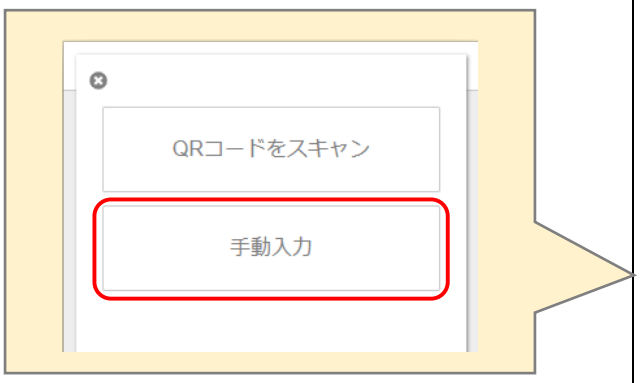
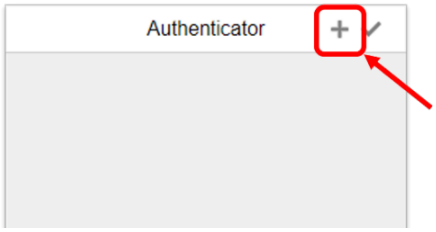
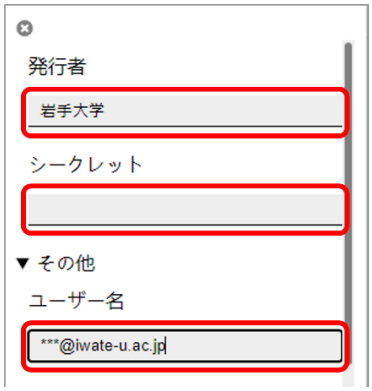
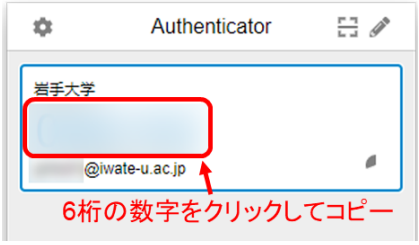


手順2-5

「認証アプリ」ウィンドウ→[次へ]をクリックしQRコードが表示されたことを確認する



ブラウザの操作（MSサイトの操作）	ブラウザの操作（拡張機能の操作）
手順2-6 ［画像をスキャンできませんか？］をクリック 手順2-7 秘密鍵が表示されている右側の「コードをクリップボードにコピーします」ボタンをクリックしてコードをコピー 	
3. 新しいウィンドウの表示	
以下の操作（ショートカットキー）で新しいブラウザのウィンドウを表示すると、図のように「拡張機能」ウィンドウを表示したまま認証設定画面の操作ができ便利です。 Windows: Ctrl + n （「Ctrl」キーを押しながら「n」） Mac: command + n （「command」キーを押しながら「n」）	
4. ブラウザ拡張機能の設定	
 	手順4-1 新しく表示された拡張機能操作用のウィンドウで以下のいずれかの操作を行い、ブラウザ拡張機能「Authenticator」を開く。 ● ジグソーパズルのようなアイコン（①）で表示される拡張機能一覧から「Authenticator」（②）をクリック ● ブラウザの右上のQRコードのようなアイコン 手順4-2 「右上の鉛筆アイコン（編集ボタン）」

ブラウザの操作（MSサイトの操作）	ブラウザの操作（拡張機能の操作）
	手順4-3 「アカウントを追加」（右上の＋ボタン）をクリック  手順4-4 「手動入力」をクリック 手順4-5 各項目への入力 発行者:　岩手大学 シークレット:　手順2-7でコピーした秘密鍵を入力 貼り付ける場合は「右クリック→貼り付け」または「Ctrl + v」 ユーザ名:　各自の岩手大学のメールアドレス（***@iwate-u.ac.jp） 「▸その他」をクリックして入力箇所を表示してから入力  手順4-6 項目の入力が完了したら下までスクロールして［OK］ボタンをクリックすると、拡張機能にアカウントが登録され6桁の数字が表示されるので、それをクリックしてコピー。 

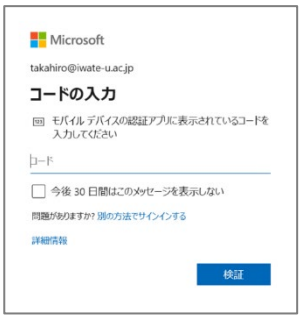
ブラウザの操作（MSサイトの操作）	ブラウザの操作（拡張機能の操作）
5.　ブラウザ拡張機能をアカウントに登録	
手順5-1 ［次へ］をクリック 手順5-2 ブラウザの拡張機能から「Authenticator」を選択し、手順4-6で表示された6桁の数値を「コードの入力」で入力→［次へ］をクリック 	
6.　設定完了の確認	
「セキュリティ情報」に「認証アプリ」という項目が追加されているのを確認できたら設定完了 ※「認証アプリ（「Google認証システム」など）」の設定が完了している場合は、複数の「認証アプリ」の項目が表示される。 ※「認証アプリ」は1つのアカウントにつき5つまで登録可能。 	

※拡張機能「Authenticator」のアカウントの登録情報の削除、拡張機能のアンインストールまたは再インストールする場合は、必ず先にMSサイトにて該当する認証方法の削除を行ってください。
削除方法については多要素認証のお知らせ内「削除方法」をご覧ください。

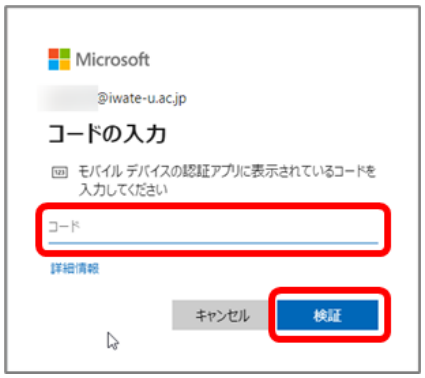
認証方法

拡張機能で生成したコードを入力する場面

拡張機能に登録した情報は、ログイン認証時に「コードの入力」と表示された時に使用する。



クラウドサービスを使用するブラウザの操作	拡張機能を設定したブラウザの操作
手順1 「コードの入力」以外の認証方法が表示された場合は ● 別の方法でサインインする ● Microsoft Authenticator アプリを現在使用できません のいずれかをクリックして表示される一覧から「確認コードを使用する」をクリックすることで「コードの入力」が表示されます。	クラウドサービスを使用するブラウザと異なっていても大丈夫です。
	手順2 ブラウザの拡張機能から「Authenticator」を選択し、登録した岩手大学のアカウントの認証コードを確認する。 表示されているコードをクリックするとクリップボードにコピーされる。

クラウドサービスを使用するブラウザの操作	拡張機能を設定したブラウザの操作
手順3 手順2で確認した認証コードを手順1の画面で入力し、[検証]ボタンをクリックして認証。  ※認証コードは一定時間ごとに変更されるため、認証できなかった場合は手順2の認証コードを再度コピーして再入力する。 手順4 ログインできたら認証完了。 クラウドサービスを使用します。	